

第6回東北風景街道協議会及びセミナー 開催結果の概要

日時:平成22年3月9日(火) 14:30～17:30

会場:エル・パーク仙台 6階 ギャラリーホール

協議会では、平成21年度新たに東北風景街道に登録された3団体への登録証交付、3団体からの今後の抱負、一般の方々を対象としたアンケート調査の実施に関する意見交換が行われました。セミナーでは、協議会委員である堀教授の講演、協議会委員と各パートナーシップとの意見交換会が行われました。

1. 第6回東北風景街道協議会

(1) 新規登録団体への登録証交付

平成21年12月18日に開催された第5回東北風景街道協議会において新規登録された『十和田奥入瀬浪漫街道』『奥州街道と縄文のみち』『黄花紅の東むつ湾ルート』の3ルートに対し、協議会の藤崎会長から登録証が手渡されました。



登録証の交付

(2) 新規登録団体からの今後の抱負

3団体の各代表者から、今後の活動にあたっての抱負をいただきました。



各団体の代表者による挨拶



記念撮影

(3) アンケート実施に関する意見交換

前回の協議会において承認されたパネル展示によるアンケート調査について、パネル及びアンケート調査票の内容に関する意見交換が行われました。

会場に展示したパネル(案)を見ながらアンケート調査票に記載していただき、改善点等について意見交換が行われました。

2. セミナー

(1) 講演

『東北の風景街道が取り組むべきこと ～風景街道の魅力づくり～』をテーマに、協議会委員である堀繁氏(東京大学 教授)から、休憩スペースの作り方や視点場を作る際の注意点、お客様をもてなすための「3種の神器」の重要性などについてお話していただきました。



講演の様子

(2) 東北風景街道協議会委員と各パートナーシップとの意見交換

各パートナーシップが協議会委員へ相談したい内容として、「資金不足」「広報・PR」「人材育成」があげられている

平成21年度創設の地域活力基盤交付金を活用した他地区の活動事例や、次年度創設される予定の社会資本整備総合交付金(仮称)の制度概要について、情報提供を行いました。

「資金不足」「広報・PR」「人材育成」などの各パートナーシップが抱えている課題について、意見交換が行われました。